

参考資料

(本書は米国時間 2014 年 7 月 3 日に米国で発表済みの英文プレスリリースの和訳です。
解釈に相違が生じた際には、英語版を基準とします)

2014 年 7 月 4 日

アフラック共同創立者 ポール・S・エイモスが死去

2014年7月3日 ジョージア州コロンバス -- 約60年前に二人の兄と共にAflac Incorporated (以下、アフラック) を設立したポール・S・エイモスが、2日夜、長期にわたる療養生活の末、88歳で亡くなりました。

エイモスはジョージア州コロンバスにあるアフラックのオフィスに毎日出社し、全世界8,000人以上の当社従業員および18万5,000人以上の募集人から名誉会長として愛され、社内では「ミスターポール」と呼ばれ親しまれました。

エイモスはアラバマ州エンタープライズおよびフロリダ州ミルトンで育ちました。エイモスと彼の妻、ジーン・ロバーツ(旧姓)は、ジーンが弱冠17歳の時に教会で出会い、昨年10月に結婚65周年を迎えました。夫妻の一人息子であるダニエル・P・エイモスは、現在アフラックの会長兼最高経営責任者を務めています。

アフラックに在職中、エイモスは本社において、また営業部隊の現場スタッフとして多くの地位に就いていました。アラバマ/西フロリダ地区のステート・セールス・マネージャー、ファースト・バイス・プレジデント兼マーケティング担当役員、社長、副会長および会長を歴任しました。2001年の引退後も、アフラックでは身近な人物として、当社の精神を受け継ぐ従業員および営業部隊のメンバーと一緒に過ごすことを大変好んでいました。

エイモスが当社に与えたものは語り尽くせませんが、彼の最も大きな功績の一つとして、「職域販売」の導入があげられます。「職域販売」とは、企業を訪問したうえで従業員に直接保険を販売し、保険料を給与天引にする制度です。今日、職域での募集は、アフラック米国本社における売上の97%を占めています。

ダニエル・エイモスは、「父は情熱と威厳を持ち組織を導いた、非常に優秀なビジネスマンでした」と述べています。「彼は正直さと誠実さというシンプルな信条を持った真面目な人間でした。彼は紳士そのものでした」

エイモス兄弟は1955年にアフラックを設立し、その最初の年に6,426人の契約者と38万8,000ドルの資産を獲得しました。現在は1,210億ドル以上の資産を保有するフォーチュン500社の一つであり、全世界で5,000万人以上の方々と保険契約を結んでいます。アフラックは補完保険分野のリーディングカンパニーであり、契約者が必要なときに保険金を直接現金でお支払いします。

世界最大の補完保険会社の設立に寄与したことに加え、エイモスは慈善事業や社会奉仕活動においても隠れた貢献を行いました。エイモス夫妻は、匿名の献金や教育基金および奨学金制度への寄付を通じて多くの人を財政的に援助しました。

夫妻の主な活動としては、ケンタッキー州ウィルモアにあるPaul and Jean Amos Educational Fund at Asbury Theological Seminary(アズベリー神学校でのエイモス夫妻の教育基金)、ジョージア州コロンバスにある Paul S. Amos Family Foundation at Columbus State University(コロンバス州立大学における基金)、ケンタッキー州ウィリアムズバーグのScholarship Fund at Cumberland College(カンバーランド大学における奨学基金)があげられます。また、助けを必要とする人に対し、決して名声のためではなく、純粋な気持ちから多くの寄付をしていました。

エイモスは、2001年5月にカンバーランド大学から名誉法学博士を、2002年5月にコロンバス州立大学から名誉文学博士を授与されました。また2004年には、アズベリー神学校から名誉文学博士を授与されました。

エイモスは妻のジーン、息子のダニエル・P・エイモスと妻のキャサリン、2人の孫、ローレン・エイモスと夫のタイラー・クレイトン、ポール・S・エイモスIIと妻のコートニーおよび4人のひ孫、ダン・エイモス、マンセル・エイモス、ノックス・エイモス、エデン・エイモスを残し、亡くなりました。